

【別紙1】

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会
平成30年度現地研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会
部会長 農研機構果樹茶業研究部門 中村ゆり

1. 趣旨

農産物においては、他産地との差別化を目指して、都県主導の知財活用戦略に沿った地域ごとのブランド化を図る動きが加速化している。果樹においても、地域特性を生かした付加価値のある優れた県オリジナル品種の開発が積極的に進められているが、産地化や販売戦略の構築における課題は多い。

そこで、本年度の現地研究会では、「都県オリジナル品種のブランド化の現状と課題」をテーマに、石川県ブランド食材プロデューサー白田典子氏よりブドウ「ルビーロマン」のブランド化戦略についての講演や各県の取組状況について話題提供をうけ、今後の研究方向について検討する。

2. 開催日時

平成30年7月19日（木）13:30（受付開始13:00）～17:00

平成30年7月20日（金）8:30（受付開始8:00）～12:30

3. 開催場所

1) 研究会（1日目午後）

しいのき迎賓館 2階ガーデンルーム
（金沢市広坂2-1-1）

2) 現地検討会（2日目午前）

① 上田ナシ園（石川県金沢市舘町）

② 安村ブドウ園（石川県宝達志水町）

③ 石川県農林総合研究センター砂丘地農業研究センター（石川県かほく市）

4. 検討事項

テーマ「都県オリジナル品種のブランド化の現状と課題」

1) 研究会（7月19日 13:30～17:00）

(1) 話題提供

（座長：果樹茶業研究部門 中村ゆり）

① 「オリジナル品種のブランド化戦略」

良品工房代表 白田典子

② 「石川県におけるブランド化の現状と課題」

石川県農林総合研究センター 松田賢一

③ 「栃木県オリジナル品種の育成とブランド化」

栃木県農業試験場 鷺尾一広

（座長：石川県農林総合研究センター中央普及支援センター 中野眞一）

④ 「新潟県におけるオリジナルなし品種の開発と販売状況」

新潟県農業総合研究所 松本辰也

⑤ 「群馬県のリンゴ、ブルーベリーにおける新品種育成の現状と課題」

群馬県農業技術センター中山間地園芸研究センター 荒木智哉

⑥「静岡県におけるカンキツの現状と新品種の開発」

静岡県農林技術研究所 中村茂和

(2) 総合討論 (コーディネーター：中村ゆり)

(3) その他

- ① 平成30年度推進会議の開催予定
- ② 次年度の現地研究会開催予定(群馬県)

2) 現地検討会(7月20日 8:30~12:30)

(1) 出発場所・時間 「しいのき迎賓館」裏 8:30(8:00受付開始)

(2) 現地検討会

- ① 上田ナシ園(ナシ「加賀しずく」栽培、石川県金沢市舘町)
- ② 安村ブドウ園(ブドウ「ルビーロマン」栽培、石川県宝達志水町)
- ③ 石川県農林総合研究センター砂丘地農業研究センター
(ブドウの着色向上対策等の研究、石川県かほく市)

(3) 降車場所・時間 JR金沢駅 12:30(予定)

5. 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政・試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農業・食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター、果樹茶業研究部門、その他部会長が必要と認めた者

6. その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途事務局(石川県農林総合研究センター)から連絡する。